

研修医のご紹介



研修医

希望の診療科  
外科系  
**柿 拓弥**  
【かき たくや】

研修の  
意気込み  
知識・技術をしっかり身に付けられるように努力します。よろしくお祈りいたします。

研修医

希望の診療科  
内科  
(在宅医療)  
**倉田 雅志**  
【くらた まさし】

研修の  
意気込み  
加賀の皆様の健康に貢献できるよう精進します。

研修医

希望の診療科  
放射線科  
**時澤 僚**  
【ときざわ りょう】

研修の  
意気込み  
たくさん経験し、学び、成長してまいると思います。短い間ですが、よろしくお祈りいたします。

研修医

希望の診療科  
麻酔科  
**宮下 至希**  
【みやした しき】

研修の  
意気込み  
地域の医療に貢献できる人材になれるよう努力していきます。

研修医

希望の診療科  
精神科  
**吉田 紗江**  
【よしだ さえ】

研修の  
意気込み  
良き医療者となるよう、日々精進してまいります。未熟な点も多いとは思いますが、よろしくお祈りいたします。

Column  
アートインホスピタル vol.6

病院の中には美術品が沢山あります。寄贈されたものがほとんどで、患者さんや職員を和ませています。廊下は美術館のようです。是非とも作品も鑑賞していただきたいと思います。(担当/病院長 北井隆平)

タイトル 春は必ずくる(平和への祈り) 長谷川 清氏/1階受付前



春は必ずくる、明けない夜はない、人は辛いときに必ず次の希望を見出します。日本人の心情をタイトルにつけられた絵にじっくりと対峙してみました。春の象徴としての満開の桜、後方、春霞の向こうに原爆ドームがあります。中央の大きな桜の幹の前に描かれた強い意思を湛えた目をした女性がバランスよく配置されています。どんな困難があろうとも(戦争)、再生され(桜)、次の世代を残し生きていく(母性)というメッセージとして受け取りました。

今や戦争の時代、核戦争も辞さないという独裁者の言葉に、世界はかつてない不安の時代に入りました。ノーベル平和賞に日本被団協が選定され、この絵の解説を書くことの不思議なタイミングを思いました。作者の長谷川先生は加賀市美術協会理事長を務められ、院内の絵画の選定に尽力されました。そんな事も知らず、素人の私が院内の絵の解説を書いていたことを恥ずかしく思いました。もの言わぬ絵画ですが、語りかけてくるものがあります。是非とも市民の皆様にもその感動を共有していただこう、それには絵の解説付きだとある時思いつきました。美術の力です。患者さんが院内に入って、まず目にするのがこの絵です。辛いお気持ちで来院される皆さんに、春は必ずくるとの強いメッセージを届けたいという心意気を感じました。(油絵 長谷川 清 2015年 一水展出品作品)

基本理念

「おもいやり」  
私たちは、市民とともに、市民中心の医療を提供し、市民の健康を守ります



基本方針

1. 信頼される最適な医療を提供します
1. 救急搬送はことわらず受け入れます
1. 将来を担う優れた医療人を育成します
1. 地域に根付いた医療を実践します

加賀市医療センター  
公式 Instagram

フォローお願いします!  
病院の日常・イベント情報を発信中!



@kaga\_medical\_center\_official



目次  
contents

- P1 耳鼻いんこう科より睡眠時無呼吸症候群の検査・治療を行っています
- P2 新年度 病院長からのごあいさつ
- P3 新任医師のご紹介
- P4 研修医のご紹介
- Column アートインホスピタル

耳鼻いんこう科  
より

睡眠時無呼吸症候群の  
検査・治療を行っています

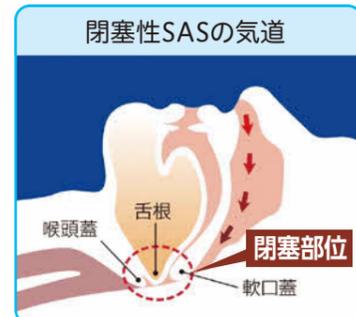
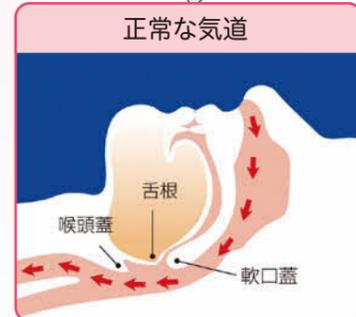


皆さん、こんにちは。加賀市医療センター耳鼻いんこう科です。当院では睡眠時無呼吸症候群(SAS)の検査・治療を行っています。

睡眠時無呼吸症候群とは、睡眠時に呼吸が停止・減弱することにより、体内に酸素不足の状態が起こり、脳をはじめとする臓器に負担がかかる病気です。睡眠時のいびき・無呼吸や、日中の強い眠気が主症状です。長期的に高血圧、心筋梗塞、脳卒中のリスクが高まるため、積極的な治療が必要です。

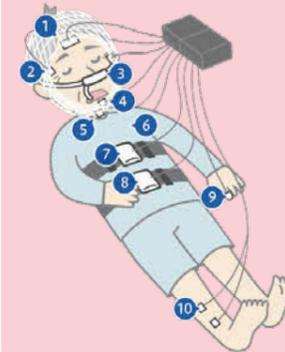
検査は、睡眠中に胸・腹の呼吸運動、血中酸素濃度、鼻・口の airflow、脳波などをポリソムノグラフィ(PSG)により診断します。PSG検査は入院して行いますが、自分で装着して自宅で検査する簡易PSG検査もあります。睡眠中に10秒以上の呼吸停止がみられることを無呼吸と定義し、睡眠中に10秒以上の呼吸量低下(通常の70%以下に減少)と血中酸素濃度の4%以上の低下がみられるものを低呼吸と定義します。睡眠1時間当たりの無呼吸・低呼吸の数をAHI(apnea hypopnea index)といい、AHI 15以上の場合、またはAHI 5以上で眠気等の症状が伴う場合に睡眠時無呼吸症候群と診断します。治療はCPAP療法です。睡眠時無呼吸は、肥満にて悪化するので、減量するだけでも改善につながることがあります。CPAP療法は睡眠時に鼻にマスクを装着して吸気を加圧することにより、気道を広げて呼吸を助ける方法です。

検査は、月曜日・木曜日に1泊入院で行っています。結果があれば、CPAP導入は当日可能ですが、検査の解析に2週間かかるので、余裕をもって受診してください。どうぞお気軽にご相談ください。



▲引用:「Sleep Profiler自宅配送患者用説明」(Philips)

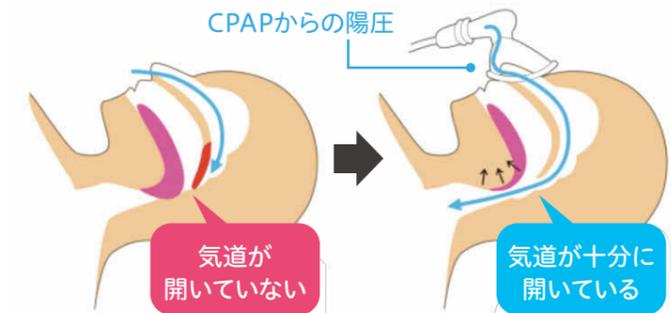
ポリソムノグラフィ検査(PSG)



- 1 脳波
- 2 眼球運動
- 3 呼吸センサー(口と鼻)
- 4 オトガイ筋筋電図
- 5 いびきセンサー
- 6 心電図
- 7 呼吸運動センサー(胸部)
- 8 呼吸運動センサー(腹部)
- 9 血中酸素飽和度
- 10 筋電図

CPAP療法

経鼻的持続陽圧呼吸治療法装置(CPAP)を用いた治療で、無呼吸を防ぎます。



## 新年度 病院長からのごあいさつ

加賀市医療センター 病院長 北井 隆平



令和7年度最初の『おもいやり』を皆様にお届けします。院長室からは病院裏の八日市川に植えられた桜並木が満開です。この時期は山々に緑が芽吹き、その後方に白山の雪を湛えた山容が、まさにモン・ブラン(フランス語で白い山)として鎮座している風景が見事です。桜の名所は全国津々浦々にありますが、この贅沢な光景を院長室に座って独り占めしています。

桜は平和の象徴として日本人に愛されてきました。大聖寺川沿いをはじめとして、有名な桜並木は堤防に植えられています。それは、土木技術が十分でなかった頃、人々に花見で集まってもらい、川岸を歩くことによる足踏み効果で堤防の強化を図ったと言われていました。現在でいうところのナッジ(Nudge:経済用語で人々をそっと誘導する)が日本人の知恵として生かされています。

医療では、どのようなNudge(そっと誘導)がなされているのでしょうか。少し前まで、「マイナンバーカードって良いものです。検査データや投薬内容が全国どこの病院に行っても共有されて、薬の飲み合わせもわかって安全です」と、そっと誘導されていました。残念ながら、デジタルとか政府を全面的に信用していない日本国民からはソッポを向かれたようです。そこでNudgeの方針を止めて、紙の健康保険証の発行を終了するという明らかな誘導になりました。私も健康保険証や運転免許証すべてマイナンバーカードにしました。これに当院で採用しているNOBORIというアプリを入れると、支払いから自分の検査データ、処方された薬の内容まで、すべて診察当日に携帯電話で見ることができます。診察終了後払いですぐに病院から帰ることもできます。実際に使ってみると、もう後戻りはできません。

もう一つのNudgeは紹介受診重点医療機関の指定です。軽症の患者さんが大病院に押し寄せ、本来必要な人に医療が十分に届かないことが問題となり、導入された国の制度です。大病院の3時間待ちの3分診察問題という、ピンとくるかも知れません。当初はNudge的に「患者さんは、かかりつけ医を持ちましょう」キャンペーンがありましたが、今は選定療養費という特別な費用(紹介状なしは別途7,700円が必要)になりました。それが拡大され三重県松阪市、茨城県つくば市では、救急搬送された患者さんからも軽症の場合はいただいているようです。あらゆる医療政策はNudgeで皆さんをそっと後押しした後に強制力をもった方針になるようです。個人的には、これは辛いと思うような医療政策がありますが、実のところ今ある医療をなんとか高齢化社会でも持続可能とするためのやむなき手段です。我々も出来るところは効率化していきます。米国では、トランプ大統領が劇的な効率化の政策を進めています。効率化すると、一番弱い人が切り捨てられるということに気がついていないように見えます。医療は工業製品と異なり、人が時間をかけて癒すので、効率化が一番出来にくいところなのです。AIで問診して患者さんを見ずに、コンピュータの指示通り病変の画像検査をして、「病気がないですね、年齢のせいですね、さようなら」なら、もっとも効率的かもしれません。でも人は不思議です。痛いところに手をあて、そこを検査で探り病気が無いことを確認し、もう一度診察で関節を動かしてみる。それで医療者も患者さんも納得してもらえる。でも、後者は3倍の手間と時間がかかっています。心無き医療の効率化は誰にとっても不幸です。そんなことを考えながら4月のトランプ台風をみていました。

さて、我々の第一目標である必要な医療をすべからく届け、皆様の安心を得る、このことに邁進します。そのためには安定的な病院運営に努めようと散りゆく桜に誓いました。

## マタニティヨガのご案内

参加費 無料

～安産に向けて身体をリラックスしましょう～

日時 毎月 第4金曜日 14:00～16:00 要予約

場所 加賀市医療センター 2階 KMCホール  
14:00までに1階総合案内横にお集まりください。



マタニティヨガとは、妊婦さんでも無理なくできるように、ゆっくりとした動きで行う有酸素運動の一つです。体に負担がかからないストレッチを中心に、筋肉をほぐしたり、呼吸法を行ったりします。

マタニティヨガには、妊娠中の不調をケアするだけでなく、出産にむけた体力づくりや心の準備、分娩時に活かせる呼吸法を身につけるなどの効果が期待できます。さらに産後の体型までケアできるなど、様々なメリットがあるとされています。



対象 妊娠16週以上の妊婦さん

当院に通院されている方だけでなく他院に通院されている方でも、出産まで何度でも参加できます。

申込み 加賀市医療センター 産婦人科外来  
TEL.0761-72-1188(代)  
(申込受付時間/平日 14:00～16:00)

## 新任医師のご紹介

### 新しいスタッフが仲間入りしました!

消化器内科

朝日向 良朗  
【あさひな よしろう】



ひとこと

丁寧な内視鏡検査・治療をおこなってまいります。

専門・得意分野 ●内視鏡検査・治療

循環器内科

多田 貴康  
【ただ たかやす】



ひとこと

心臓病一般はもちろんですが、カテーテル治療に特に力を入れて修練を積んでおりました。

専門・得意分野 ●内科一般 ●虚血性心疾患 ●下肢動脈疾患

腎臓・リウマチ膠原病内科

眞田 創  
【さなだ はじめ】



ひとこと

加賀市医療センターに来てよかったと思っていただけるようがんばります。

専門・得意分野 ●リウマチ膠原病学 ●腎臓内科学

循環器内科

牧田 将徳  
【まきだ しょうとく】



ひとこと

加賀地域の医療に貢献できるようにがんばります。

専門・得意分野 ●内科一般 ●循環器内科

腎臓・リウマチ膠原病内科

桑原 大知  
【くわはら だいち】



ひとこと

2年前にもお世話になっていた加賀に戻ってまいりました。精一杯頑張ります。

専門・得意分野 ●リウマチ膠原病学 ●腎臓内科学

外科

鈴木 勇人  
【すずき はやと】



ひとこと

消化器疾患、外科治療のことなど、何でもご相談ください。

専門・得意分野 ●消化器・一般外科 ●大腸肛門病疾患

小児科

村岡 正裕  
【むらおか まさひろ】



ひとこと

加賀地域の医療が、お子さん達にとってより良いものになるように尽力します。

専門・得意分野 ●小児科一般 ●アレルギー疾患

外科

有東 緑  
【ありとう みどり】



ひとこと

患者さん一人一人に寄り添った医療を提供できるよう尽力します。

専門・得意分野 ●消化器・一般外科

産婦人科

鈴木 香月  
【すずき かづき】



ひとこと

女性の皆様の悩みに寄り添い診療にあたります。どうぞよろしくお願いいたします。

専門・得意分野 ●産婦人科一般

呼吸器内科

築田 紗矢  
【つきた さや】



ひとこと

加賀地域の呼吸器疾患で困っている方の力になれるように頑張ります。

専門・得意分野 ●呼吸器一般

整形外科

勝尾 丘  
【かつお たかし】



ひとこと

加賀地域の医療に貢献できるよう頑張ります。

専門・得意分野 ●整形外科一般

皮膚科

松本 紗良  
【まつもと さら】



ひとこと

加賀地域の医療に貢献できるよう頑張ります。

専門・得意分野 ●皮膚科一般

総合診療科

朝野 俊一  
【あさの しゅんいち】



ひとこと

どうぞよろしくお願いいたします。

専門・得意分野 ●総合診療